

回 地域市民公開講座を終えて

地域市民公開講座 一次救命措置教室 ～あなたにも救える命～

日時:平成27年3月20日(金)

場所:当院5階 リハビリテーションセンター

時間:15時～16時

講師:宮崎喬平

(理学療法士、アメリカ心臓協会公認BLSインストラクター)

家族や友人が倒れたとき、あなたはその人を助けられますか？



大切な人の命を救う方法を一緒に勉強しませんか？

- 内容: ①1次救命に関する基礎知識
②救命措置の基本的な方法

はじめに

平成26年11月28日(金)に地域住民の方を対象として、【あなたにも救える命】をテーマに一次救命措置教室を開催させていただきました。講座では一次救命の必要性などを理解して頂くための講義や実技を行いました。参加して頂いた方々のご協力のもと、スムーズに進行する事が出来ました。



講座内容

はじめに当院理学療法士でアメリカ心臓協会公認 BLS インストラクターの宮崎が一次救命措置に関する基礎知識という内容で講義を実施致しました。参加者の皆様は一次救命措置が正しく行われる事の重要性について緊張感を持ちながら受講されている様子でした。



また、当院理学療法士でアメリカ心臓協会公認ヘルスケアプロバイダーの石田が救急車の要請、AED の依頼、胸骨圧迫と人工呼吸という一次救命措置の一連の流れをデモンストレーションとして実施致しました。



実技の時間では、胸骨圧迫と人工呼吸を受講者の皆様に行って頂きました。練習用の人形を用いて行いましたが、胸骨圧迫時の胸郭の固さに驚かれていたり、胸骨圧迫のリズムやタイミングが難しいという声が多く聞かれました。今回は御自身の体調等で積極的な実技の練習が行えなかった方もおられました。胸骨圧迫を行う際の手を置く位置や、措置を行う時の指示の出し方などを理解する事が出来て良かったという声を頂きました。

今回のまとめ

今回、一次救命措置の重要性を少しでも感じて頂く事が出来ればと思い講座を実施致しました。AED の取扱いについて、是非やってみたいとの声を頂きました。次回は AED の取扱い方法も盛り込んだ内容にして少しでも多くの方に一次救命措置の重要性をご理解頂けるものになりたいと思います。 文責(山岡)